

## ★ 「九十九っ子発表会」 11月1日（金）

### 1年生：劇「うみのかくれんぼ」

磯を観察するとたくさんの生き物が形や色を変え、砂に潜り込んだりして、まるでかくれんぼをするように生きています。“うみのかくれんぼクイズ”で、海の生き物のようすを元気よく発表しました。



### 2年生：劇「スイミー」～みんなともだち～

イワガニ、ナマコ、ヒトデ、ドロメ、イソエビなど教室で飼っている磯の生き物のようすを、マグロに追いかけて逃げてきたスイミーに自己紹介する物語で発表してくれました。



### 3年生：劇「九十九湾の 生きモン ゲットだぜ!」

1・2年生の時の海の生き物観察や飼育を通して、豊かで美しい九十九湾の海のよさを実感し、ずっと残したいという気持ちが伝わってきました。この後も「海を守る」学習活動を続けていきます。



### 4年生：発表「小木イカ物語」

小木漁協で学んだことをもとに、イカの体のつくりや漁法、調理方法を調べたことを発表しました。私達が何の疑問も持たず当たり前のように食べているイカですが、「何で日本人はイカをたくさん食べるんだろう？」と素朴な疑問を持ちながら調べていたのがとても印象に残っています。



### 5年生：発表「里海戦隊“海洋ジャー”」

5年生は海洋ゴミ問題に取り組んでいます。小木の町や海岸のごみ調査、漁師さんの声をもとに現状を調べ、どうしたらゴミが減るのか、どうやって皆できれいな海を守っていけばよいのかを考えています。問題点を洗い出し「小木海洋ゴミ0宣言」を作成して発信していく予定です。



### 6年生：発表「能登の海ってすごいんだ!」～6年間の里海学習のまとめ～

6年生は本校の里海学習のスタートから学習を積み重ねてきています。磯観察、ごみ拾い、イカす会参加、漁協見学、小木イカコマーシャルづくり、体験乗船、海の生物の浄化作用の観察。それぞれの学年で学習してきたことが全てつながっていることを発表してくれました。



### 全校合唱

「里海メドレー～うみ・われは海の子・いつでもあの海は～」

指揮：坂東A佳汰 伴奏：板谷杏優、太田結葉、湊 麻稀

「ありがとうの花」 指揮：半田翔誠 伴奏：板谷杏優

低学年児童のはじけるような元気な歌声、中学年児童の音量、高学年児童の2部合唱、全校児童69名の大きな歌声が体育館いっぱい響き渡りました。“ありがとう”の言葉は、普段の生活の中ではなかなか出てこないものです。私達は周囲のたくさんの人のお世話になっています。「有り難い」として、この歌のようにお互いに感謝の気持ちを表す素敵な言葉(花)でいっぱいになりたいものです。

